



令和 6年 2月15日
北陸信越運輸局交通政策部

「2024年問題対策セミナー」を開催します

～ 競争から協調へ！貨物列車という選択肢 ～

北陸信越運輸局は、中部運輸局及び JR 貨物（日本貨物鉄道株式会社）金沢支店と共催し、モーダルシフトの促進を目的に「2024年問題対策セミナー」を開催します。

物流業界は、2024年度からトラックドライバーへの時間外労働の上限規制が適用されることにより、何も対策を講じなければ、物流が停滞するおそれのある「2024年問題」に直面しています。輸送力不足の解消のためには、トラック輸送から鉄道や船舶へのモーダルシフトを促進し、物流の生産性向上を図ることも問題解決のための方法のひとつです。

このセミナーでは、貨物鉄道輸送の利用に向けた情報を皆様にご提供いたします。

【開催概要】

1. 開催日 令和6年2月28日（水）

2. 会場及び開催時間

会 場	開催時間
【金沢会場】 金沢貨物ターミナル駅（金沢市高柳町 5-1-1）	10:00～12:00
【富山会場】 富山貨物駅（富山市下赤江中摺 15）	13:00～15:00
【福井会場】 南福井駅（福井市花堂北 1-1-16）	13:00～15:00

3. 参加対象 荷主企業及び物流事業者のご担当者様

4. プログラム （3つの会場とも同じ内容です）

■ 第1部（セミナー：60分）

- ・2024年問題とモーダルシフト（北陸信越運輸局／中部運輸局）
- ・貨物鉄道輸送のご利用方法（JR貨物）

■ 第2部（見学：60分）

- ・貨物駅作業見学

5. 主 催 北陸信越運輸局、中部運輸局、JR 貨物金沢支店

6. 後援／協力 後援：公益社団法人鉄道貨物協会北陸支部
協力：ジェイアール貨物・北陸ロジスティクス

【お問合せ先】

交通政策部環境・物流課 新田

TEL 025-285-9152

【報道関係の皆さまへ】

取材ご希望の方は Eメールにより送信願います。 〆切（2月26日（月）17時）

E-mail : hrt-kankyoubuturyuu@mlit.go.jp

「2024年問題対策セミナー」取材申込書

ご所属	
ご連絡先	TEL :
E mail	
取材場所	(取材ご希望の会場「金沢」「富山」「福井」の記載をお願いします。)
お名前	

※上記の内容をメール本文に記載いただくことでも構いません。

※ 取材は報道機関の方に限ります。

■お願い

- ①主催者が指定する場所以外の撮影はご遠慮ください。
- ②駅構内では、現地係員の指示に従ってください。また、立入禁止区域へ進入・取材はご遠慮ください。
- ③開始時間前までに受付をお願いします。受付でお名刺を頂戴します。
- ④内容を同じくするプレスリリースを日本貨物鉄道関西支社金沢支店よりご案内をしております。取材のお申し込みは北陸信越運輸局及び JR 貨物金沢支店のどちらでも対応いたします。

2/28 (水)

金沢会場：10:00-12:00

富山会場：13:00-15:00

福井会場：13:00-15:00

(WEB配信：10:00-11:00)

参加 無料

<Zoom利用>
オンライン参加可
セミナーのみWEB配信

北陸信越運輸局・中部運輸局/JR貨物主催

2024年問題対策セミナー

～競争から協調へ！貨物列車という選択肢～

2024年問題、ドライバー不足…対策が必要だけど何から始めていいかわからない！
鉄道コンテナの利用方法を知って、この危機を乗り切るきっかけづくりをサポート！

プログラム

運輸局によるセミナーのほか、
現地参加では普段は見られない
貨物駅の作業見学も！

第1部 2024年問題セミナー（60分）

- ・北陸信越運輸局／中部運輸局
「2024年問題とモーダルシフト」
- ・JR貨物
「貨物鉄道輸送のご利用方法」

第2部 JR貨物 貨物駅作業見学（60分）

- ・貨物列車へのコンテナ積み込み及び取り出し作業等を見学いただけます。



※会場にご来場いただいた方のみでの参加いただけます。
※運行状況等により内容が変更となる場合があります。

屋外での見学になりますので、防寒対策をお願いします。

参加対象者

1社複数名までのご参加も可能です

- ・物流事業者の方
- ・メーカーなどの物流担当者の方など



特にこのような方におすすめです

- ドライバー不足で長距離貨物の取扱いに困っている方
- 鉄道コンテナに興味があるが、使い方がわからない方
- 2024年問題のとりかかり方がわからない方

申込方法

下記、二次元コードまたは
アドレスからお申込みください



アドレス：
<https://forms.office.com/r/HitAxJHft2>

申込メ切：2024年2月22日(木)

【主催】北陸信越運輸局、中部運輸局、JR貨物金沢支店

【後援】(公社)鉄道貨物協会北陸支部

【協力】(株)ジェイアール貨物・北陸ロジスティクス

国土交通省 北陸信越運輸局 中部運輸局

JR 日本貨物鉄道株式会社
JAPAN FREIGHT RAILWAY COMPANY

会場のご案内

駐車スペースに限りがあります。ご希望の方は申込時にお知らせください。



金沢貨物ターミナル駅
金沢市高柳町5-1-1
東金沢駅 最寄り

石川県内で唯一の貨物駅。兼六園と同等の敷地面積(10.9ha)があり、発着する貨物列車は12列車と北陸地区最大の規模を誇る。

全国から食料工業品や農産品など様々な荷物が到着する北陸の玄関口として、消費地・金沢を支えています。金沢港と近い立地条件を活かして海上コンテナの取り扱いにも期待が持たれています。



富山貨物駅
富山市下赤江中摺15
新富山口駅 最寄り

富山県東部と、新潟県・岐阜県の一部を範囲とする貨物駅。コンテナ中継基地機能を担っており、県内外からコンテナが集まる。

北海道から九州まで各方面への直通列車を有し、北陸地区全体の発送量の約4割を占め、工業県・富山を陰から支えています。

駅構内には屋根付上屋もあり、トラックからの積替えも可能となっています。



南福井駅
福井市花堂北1-1-16
越前花堂駅 最寄り

福井県嶺北地区で鉄道コンテナを取扱う貨物駅。福井駅と越前花堂駅の中間に位置している。

2021年10月、北陸新幹線工事の伴い駅構内を大幅にリニューアルし、貨物列車到着後すぐに取り卸しができるE&S駅として新たに開業しました。

タンクコンテナの取り扱いも多く、物流危機に対応する福井の拠点として期待されています。



日時	金沢貨物ターミナル駅	富山貨物駅／南福井駅
リアル参加 (駅見学あり)	10:00-12:00	13:00-15:00
WEB参加 (駅見学なし)	10:00-11:00	※WEB参加のセミナーは金沢会場よりLIVE配信いたします。

申込み、セミナーに関するお問い合わせ

JR貨物・金沢支店
営業時間:9:00~18:00(土日祝日休み)
メール:ekikengaku-kanazawa@jrfreight.co.jp



EF510形式電気機関車

貨物鉄道輸送は…

環境にやさしい

主な輸送モードの中でCO2排出量が最も少ない輸送手段です。
(営業用トラックの1/10)



1人でトラック65台分

貨物列車は1人の運転士で最大10tトラック65台分を運ぶ労働生産性の高い輸送モードです。